

## SONIC ORIGINAL TURBO J-BASS DOMESTIC (METRIC)

“ターボ・J・ベース”は、ノーマル・ジャズ・ベースの外見はまったく変えないまま、しかもオリジナルのサウンドを損なわないまま、ここ一番という時に図太いパワーを得られるベースに変身させるオリジナル・サーキットです。プリアンプではありませんので、電池は不要です。取り付けることにより、トーン・ノブはプッシュ・プル式のスイッチとなり、押してある時はノーマル状態、引いた時にターボ・オンとなります。もちろん回せばトーン・コントロールとして機能します。ジャックには耐久性の高いUSA・スイッチクラフト製を採用しています。

ターボがオフの時は全くのノーマル(普通のジャズ・ベースと同じ)です。この状態で従来通りのシングル・コイル・サウンドを出すことができます。トーン・ノブを上引いてターボをオンにすると、2つのシングル・コイル・ピックアップがシリーズ(直列)で接続され、ひとつのハムバッキング・ピックアップとして機能します。この“シリーズ”がミソで、パラレルでミックスした場合(通常のフル・ボリューム)と違い、サウンドは確実に太くパワフルに変化します。ジャズ・ベースのピックアップは普通それぞれ逆磁極なので、ノイズ・キャンセル効果も得られます。

ターボ・オン時のボリューム・コントロールは手前側(ピックアップに近い方)のボリュームで行います。2番目のボリュームはこの時は機能しません。トーン・コントロールはターボのオン・オフに関係なく使用できます。

### ★取付方法★

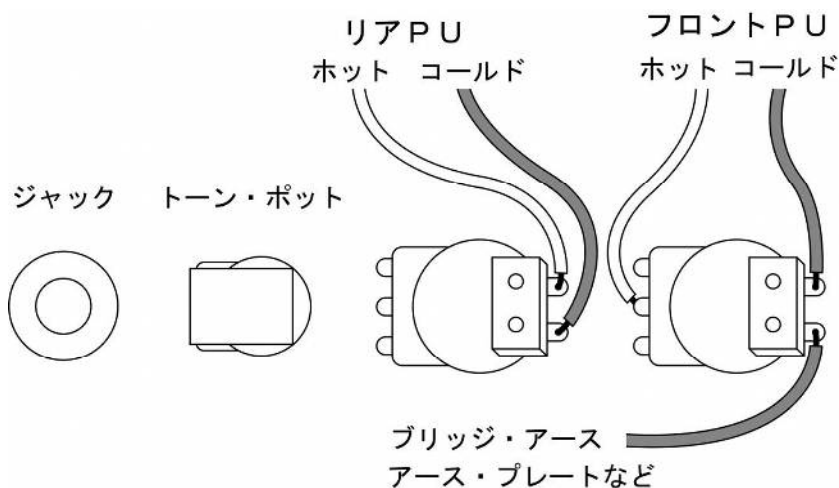
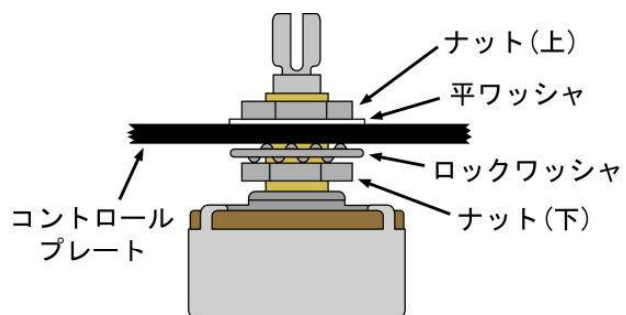
①ピックアップからの線(合計4本)、ブリッジ・アースの線のハンダ付けを外し、オリジナルのポット及びジャックをコントロール・プレートから取り外します。各線の付いていた場所をマークしておく間違いを防げます。

②ターボ・J・ベースの各パーツをコントロール・プレートに取り付けます。各ポットに付属のナット、ワッシャ類は右の図のように使用してください。

③各ピックアップからのワイヤー及びアース・ワイヤーを右の図のようにハンダ付けします。

④コントロール・プレートをボディに取り付ける時に、ワイヤーをはさまないように注意して下さい。

⑤インチ・サイズのネジ止めタイプのノブ(フェンダーUSA純正の7角ノブ)を使用する場合は、別売のシャフト・スリーブをご使用ください。



**注意:** 取り付けに自信がない場合は、販売店にご相談ください。ベースにより取付穴の寸法が異なります。フェンダーUSAのジャズ・ベースの場合はインチ・サイズ対応のUSAバージョンTJ-101をお買い求め下さい。また取り付けるベースによっては改造が必要な場合があります。販売店やリペア・ショップなどにご相談ください。

株式会社ラムトリック・カンパニー  
〒332-0012 川口市本町4-14-5  
TEL:048-224-7915 FAX:048-224-7928  
<http://lumtric.com>